



2022年11月29日

各 位

会 社 名 株式会社ダイセキ環境ソリューション
代 表 者 名 代表取締役社長 山本 浩也
(コード番号 1712 東証プライム市場・名証プレミアム市場)
問 合 せ 先 執行役員企画管理本部長 珍道 直人
(TEL 052-819-5310)

温室効果ガス排出量削減目標の SBT 認定取得のお知らせ

このたび弊社は、株式会社ダイセキグループの一員として、SBT イニシアチブ（以下「SBTi」）から、温室効果ガス排出量削減目標に関する「Science Based Targets（科学的根拠に基づく目標）」の認定を取得しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. SBT 認定について

科学的根拠に基づく目標とは、パリ協定の目標（世界的な平均気温上昇を産業革命以前と比べて 2°Cより十分低く保つとともに、1.5°Cに抑える努力を追求すること）を達成するために必要な気候科学に沿った排出削減目標のことです。SBTi は、CDP、国連グローバル・コンパクト、WRI（世界資源研究所）、WWF（世界自然保護基金）が連携する国際的な団体で、科学的根拠に基づく目標設定のベストプラクティスを定義および促進し、企業の目標を独立して評価しています。このたびダイセキグループが設定する中長期的な温室効果ガス排出量削減目標は SBTi によってパリ協定に基づく 1.5°C目標に適合すると認定されました。

2. ダイセキグループの目標と取り組みについて

SCOPE1^{※1}+SCOPE2^{※2} : 2027年度までに34%削減（2021年度比）

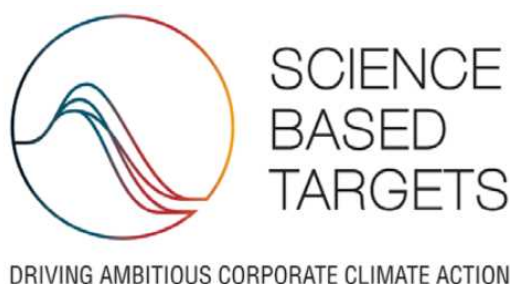
SCOPE3^{※3} : 2027年度までに20%削減（2021年度比）

再エネ電力への切替 : 2030年度までに100%の電力を再生可能エネルギー由来電力に切替

※1 : Scope1 : 燃料の使用に伴う直接排出

※2 : Scope2 : 外部から購入する電力や熱の使用に伴う間接排出

※3 : Scope3 : Scope1、2 以外の間接排出



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

以上